

長船鍛冶の作刀地

備前おさふね刀剣の里から南西に小高い丘を望むことが出来ます。
この辺りに『築地』と呼ばれる土塁で囲まれたところ

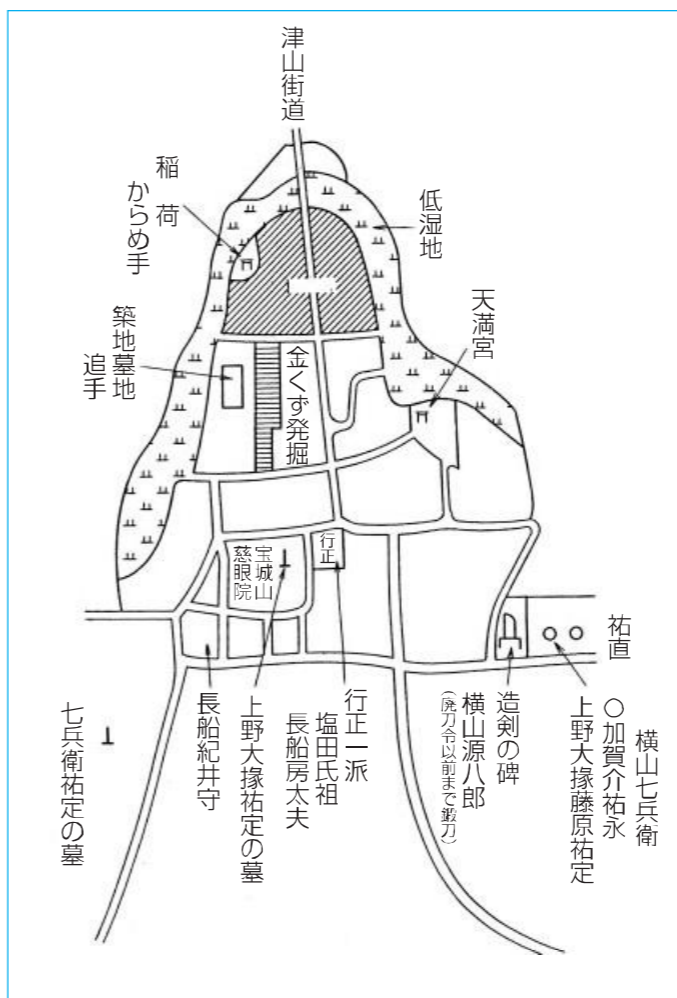


「兼光」の屋敷跡近景

ろがあります。刀匠の屋敷跡はこの中にあることが多く、土中から多くの鉄滓が出てきます。現在は、耕作の邪魔になるので出たもの

がその時々々に処分され、あまり見つからなくなりました。

また、この地区の一部は『城の内』と呼ばれており、鎌倉時代の刀匠で兼光の屋敷があった跡と伝えられています。『邑久郡史』には、「将



長船刀匠関係図

監長光の子景光、其の子兼光は長左衛門尉と称す。足利尊氏は福岡に滞在中、兼光に命じ崇神天皇社々頭に老いて一刀を鍛えしめ、之を試みたるに鍛二領と兜を併せて切断せしかば、之を兜割と名づく。兼光に土地若干を賞賜すと云う。」と記載されているのがこの地であると思われる。このほかにも鎌倉時代から室町時代にかけて、この

地を中心に数多くの刀匠たちが住み、名刀を生み出したと思われませんが、正確な屋敷跡は不明です。室町時代末までに銘が残っている刀匠が数百人以上いますが、刀剣の銘文に「長船」の文字が切られているので、この付近であると思われる。江戸時代になってからは、長船に祐定一門が明治時代まで作刀しています。中でも元禄ごろの上野大塚祐定が備前全国各地に奉納刀を納めるなど有名ですが彼の屋敷跡ですら不明です。

屋敷跡の場所が分かっているのは、幕末に作刀していた「加賀介祐永」、「祐直」、「元之進祐定」だけで、その場所は「城の内」の南に位置する慈眼院から東側の一部です。

この文の作成には、『邑久郡史』・『長船町史』・『長船町歴史の散歩道』を参考にしました。

ジャンプ ステップ ホップ

このコーナーは、生涯学習や生涯スポーツに生き生きと取り組む皆さんを紹介し、皆さんも仲間入りしませんか。

楽しみながらストレッチ解消

3B体操オリーブ

鹿忍ふれあいプラザで、軽快な音楽に合わせて楽しく体を動かす3B体操オリーブの皆さん。3B体操とは、ボール・ベル・ベルターの用具を運動の助けとして使いながら、すべての動きを音楽に合わせて、仲間と楽しく行う健康体操です。

初めは、曲に合わせてストレッチ。体の細部まで筋を伸ばします。音楽に合わせて、ボールを右に左に。ベルという用具も使い体を動かします。

「赤ちゃんから高齢者まで、幅広い年齢層の皆さんに親しんでもらえる3B体操。運動が苦手な人にも楽しく続けられるように、レ



ボールを使いながらリズムカルに

クリエーション的要素を取り入れています。多くの皆さんに参加してもらいたいですね」と汗をぬぐいながら話す岡村智美先生。

10月の桃太郎スタジアムで開催された国体の閉会式では、1,500人規模の3B体操が皆さんに披露されました。ストレッチ消に、いつまでも若々しくいたい人に朗報！ただ今、参加者募集中です。

★活動日時 火曜日 午後7時30分～9時、木曜日 午前10時～11時30分
★活動場所 鹿忍ふれあいプラザ・鹿忍分館

★会員 15人
★会費 月2,500円
■問い合わせ先 森 奈美さん
☎086913414975

和を尊び精神高める

松涛会長船スポーツ少年団

小さな体に白帯を絞めた保育園児を含む14人が空手の練習に励む松涛会長船スポーツ少年団。白・黄・水色・緑・茶・黒の6種類の帯が混ざり合っています。

体操後は30～50分、できるまで徹底して基本練習や移動基本（移動しながら行う基本）練習。基本ができると型の練習に移ります。型の練習時、気合の入る掛け声が体育館に響きます。型を打つときのポイント、キレと味わい。しっかりと腰を入れ、拳に力を入れ、タイミング良く打ちます。キャプテンの櫻木渉君（12歳）



仲の良いのが自慢です

長船町飯井）が「自分の精神を高めようと集まってきた人ばかり。みんな真剣に練習し、いっぱい汗をかき」と胸を張ります。

年に7回ほど県内の試合に出場し、市のスポーツフェスティバルでも型を披露。黒帯の選手は、近県大会に出場し、成果を挙げています。「モットーは、上下なしの和。まずは仲良くなること」と櫻木正弘代表。言葉どおり、上級生を慕う下級生、下級生を指導しかわいがる上級生の姿がありました。

★活動日時 水・土曜日 午後6～8時
★活動場所 美和小学校体育館
★会費 月1,500円
★代表 櫻木正弘さん
☎086912613034



3B体操オリーブの皆さん



力が入る型練習